

GREEN RANGER NEWS

2020年10月号

Vol.322



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■9月の活動報告

【定例会】(樹木名板設置)9月13日(日)

前回予告しました、アナグマの森37枚、リスの森58枚、÷3が待っておりました。まずは初めての皆さんに作業順を説明し、チームを組んでもらい、いよいよスタート。1枚目は当然ながら2人で試行錯誤、でも、いい感じです。切断作業班も待機、さながら家内工業の様になる。こうやった方がいい、ああやった方がいいとお互いに阿吽の呼吸が生まれてきた。枚数はさらに÷3組だったので、緊張した時間はあっという間、全て貼り終えてしまいました。いい出来栄です、ありがとうございました。切断と穴あけが終わると、森ごとに仕分けし、お昼ご飯とする。小雨だが止む様子もない、完成した樹木名板を木々に設置するのは中止にし、ロフトの掃除をしたり、乾燥させて置いた間伐材をコースター状にして、どんな装飾などにしたらいいかアイデアをいただく。観察動画を静止画にした白黒写真、暗闇の中に尾を引く残像を見ると「リス」の様にも見えるが、跳躍距離が長い・木の上まで飛ぶ・白っぽいので「ガ」じゃないのかと。動画でも確認するが、速くて判らない。丸太に一瞬止まった写真にマークを付けてルーペで見てもらおう、「ネズミ」だなど。残念、「リス」ではなかった。参加者:11名



【森の教室】作業小屋案内板、採集禁止表示板、クマ注意表示板製作 9月27日(日)

午前で帰らなければならない方がいるようで、もう表示板の貼り方をしていた。貼り終わると板への接着や穴あけネジ止めを2人をお願いして、訪問して下さった方の案内と動物観察カメラの巡回に分かれて外に出る。作業小屋に帰って、急ぎ前回の観察動画を見る。今回の目玉はアナグマの行動だ。チマキ笹などを集め、抱えて巣に運び入れている。何回も繰り返していました。もしかしてお産かと思いましたが、季節がら敷き詰めた草などで寝床にするのでしょうか。雨が降って巣の中が濡れると、寝床の枯れ葉を外に出して「布団干し」をするなどと言うこともあるとか。獰猛なわりには繊細なところも、なんか愛着を感じてくる。お昼、今回も鍋で差し入れの「○○○汁」をいただく。そんなに年じゃないが懐かしい味、こんなに具沢山は初めて、自分の弁当を控えてお代わりしてしまいました。唐辛子をパツとかけるとまた一段と風味が……。まさにハッとした美味しさ、まさに食欲の秋にふさわしい、ご馳走様でした！！お腹いっぱいになったところで、ちょっと力仕事をする。小雨も止んだよう、ヤマブドウの棚を拡幅するために移動する。みんなの作業尻目にこっそり実を1つつまみでみる。他のより甘い、美味しいブドウだ。丸太を組み合わせ、番線で結ぶ。途中、雨が降ってきた。さらに補強のため脚立で支えて作業終了とする。もう少しでストーブの欲しい頃、作業小屋に帰っての薪割り体験、いかがだったでしょうか。参加者:8名



■10月の活動案内

[定例会]

集合時間 10月11日(日) 10時
集合場所 作業小屋
内 容 樹木名板設置 親子行事

[森の教室]

集合時間 10月25日(日) 10時
集合場所 作業小屋
内 容 笹枯れ地調査、紅葉観察(葉っぱ図鑑持参)